

ハント在日アルゼンチン大使離任

木村敏夫

Guillermo Hunt (ギジェルモ・ハント) 在日アルゼンチン大使が、離任されます。

ハント大使は2021年2月9日に着任されました。以来コロナ禍の中にも関わらず精力的に各地を回り人々との触れ合いに心がけられました。広島・長崎へも赴き長崎では平和シンボルゾーンに建立されているアルゼンチンより贈られた「平和公園の戦争に対する平和の勝利像」に Marcia DE CARVALHO GUERRA 大使婦人とともに訪れ、犠牲者を追悼されました。この像は San Isidro にある Colegio Carmen Arriola de Martín の生徒たちが設計し1996年に建立されたものです。

<https://www.city.nagasaki.lg.jp/heiwa/3030000/3030100/p005182.html>

<https://www.casi.com.ar/beneficio/colegio-carmen-arriola-de-marin>

去る9月21日に当協会名誉会長でもあるハント大使を木島輝夫副会長、永井慎也理事長が訪問し労いの言葉をお掛けになり、大使からは Happy Retirement はアルゼンチンではあまり言わないが、これからは執筆活動に大いに力を入れ、これまで温めたものを世の中に出していきたいと開口一番に仰られました。

大使はご自宅にトヨタの Hilux 2008年モデルをお持ちで、既に走行距離27万キロで全く問題なく走っており、これからも手放さず長く愛用したいとのこと。ラテンアメリカ・カリブ海地域の事業統括をアルゼンチンに日本から移管のトヨタアルゼンチンやレアメタル事業の先駆けの豊田通商の今後の発展に大きく期待されていました。

また、新テクノロジーの分野で先端を行く NEC への称賛を述べられました。

協会側より、11月13日開催予定の日亜親善サッカー大会へのハント大使のご出席が無いことは残念であること、機会があれば、次期大使に、明年予定の協会の総会・懇親会の大使館施設内開催、及び、協会名誉会長就任、につき、ご伝言いただきたくこと、を述べ、ハント大使名の名誉会長としての名刺一箱（同大使の就任を受け協会が準備していたものの、コロナ禍により、遠藤会長による手交の機会が無かったもの）を差し上げました。

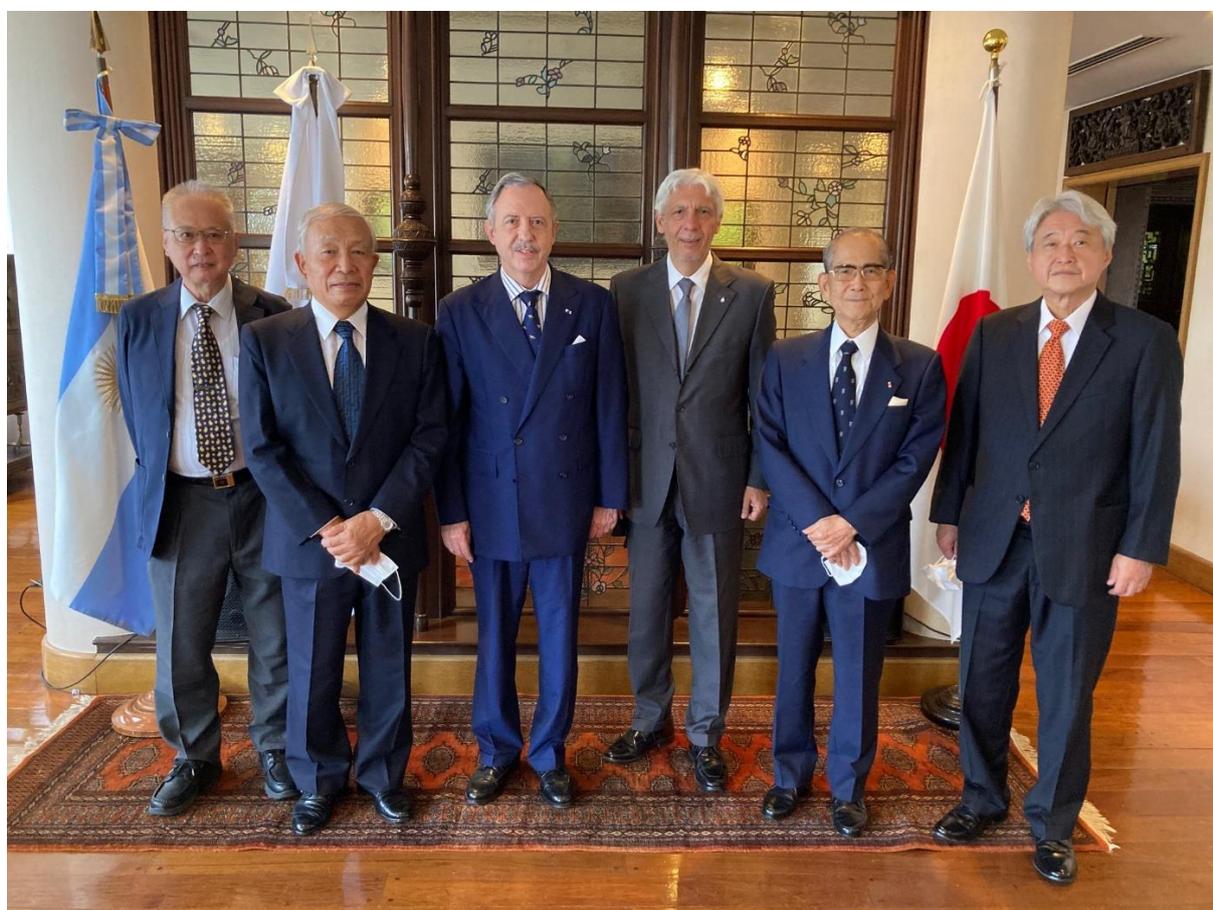
大使は10月13日に日本を発たれる予定です。

新任大使についてはこれから決定されるということです。

(きむら としお：当協会常務理事)



左から談笑される木島副会長、ハント大使、永井理事長



左から 渡部常務理事、永井理事長、ハント大使、カンポイ公使、木島副会長、木村常務理事